

研究課題名	皮膚悪性腫瘍におけるHGMCRについての研究
研究の意義・目的	皮膚悪性腫瘍（有棘細胞癌、ボーエン病）で脂質代謝に関連するタンパクであるHGMCRが増加しているかどうかを確認します。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～2025年12月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2013年1月1日～2019年9月に大阪市立大学医学部附属病院の皮膚科で、皮膚生検や手術を受けられて有棘細胞癌やボーエン病と診断された方が対象になります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：病理検査後に保存している皮膚組織 診療情報等：病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、CT画像、 <u>治療経過</u> 、 <u>転帰</u>
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院皮膚科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院皮膚科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 皮膚病態学 研究責任者 鶴田大輔
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 皮膚病態学 鶴田大輔 電話番号：(06) 6645-3826